



RI 第 2770 地区 Rotary 第 5 グループ

鴻巣水曜ロータリークラブ

「奉仕しよう みんなの人生を豊にするために」

SERVE TO CHANGE LIVES



奉仕しよう みんなの人生を豊にするために

第 1363 回例会 2021 年 9 月 22 日

例会プログラム

司会 大澤二三夫 SAA

点鐘

国歌斉唱

ロータリーソング斉唱(奉仕の理想)

四つのテスト唱和

会長挨拶

宮内たけし会長

幹事報告

馬場知行幹事

ガバナー公式訪問

国際ロータリー第 2770 地区ガバナー

松本輝夫様

出席報告

松本安永委員長

点鐘

会長挨拶

宮内たけし会長



ロータリーバッジに誇りを持とう！！

二つのバッジ？ 弁護士のバッジとロータリーのバッジを二つ

付けた人がいたという。

どっちのバッジが大切でしょうか？ 弁護士バッジは自分の努力次第でつけることができる。しかし、ロータリーバッジは誰かの推薦と皆の承認があって初めて付けられるもの。(第 2840 地区パストガバナー田中久夫著「ロータリークラブに入ろう」より)

私たちが推薦してくれた方に感謝すると同時に誇りをもって、人間的にも成長したいものです。

カーネル・サンダースさんをご存じの方は多いと思いますが・・・

カーネル・サンダースのプロフィール

ハーランド・デーヴィッド・サンダース

・1890 年 9 月 9 日 - 1980 年 12 月 16 日、

アメリカ合衆国インディアナ州出身。

・実業家。ケンタッキーフライドチキン (KFC) の創業者。

・「カーネル」はケンタッキー州に貢献した人に与えられる「ケンタッキー・カーネル」という名誉称号 (名誉大佐) なのです。

点鐘



国歌斉唱・ロータリーソング斉唱

国歌斉唱

君が代

ロータリーソング

奉仕の理想

ロータリーの目的・四つのテスト唱和

カーネル・サンダースの名言

◆私がやったことなど、誰にもできる事だ。
ポイントはただ一つ。

心から『やろう』と思ったかどうかである。
心が思わないことは、絶対に実現できない。

◆65歳になった人なら誰にでも、積み上げてきた経験というものがあります。

山もあれば谷もあり、人生には試練もあれば辛酸をなめることも一度や二度ではないでしょう。その経験から活かせるものがないはずはありません。65歳までにあなたが手に入れてきたことを結集させれば、きっと新しいスタートが切れますよ。

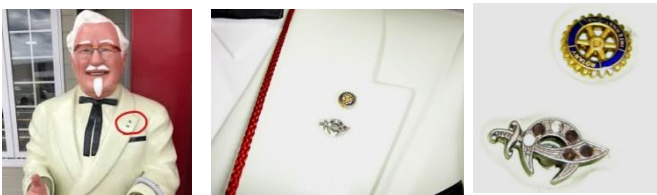
◆あなたは本当に老いていくのではありません。

自分が老いたと感じた分だけ、思い込んだ分だけ歳を取るのです。

あなた自身が“歳を取った”と思わない限り、いくつになってもやれる仕事はたくさんあるのです。

カーネルおじさんの胸のバッジをよく見たことがありますか？

そこには何と「ロータリー・バッジ」が輝いているのです。



ロータリーの豆知識

米山記念奨学部門セミナーオンライン開催

9月18日(土) 15時~17時30分までオン

ラインで開催されました。

奨学金とロータリアンの支えで、学業に専念でき、心にゆとりができ、明るい将来に向けて学んでいる学生の体験談は心を打ちました。

川口モーニングRCのキムソンヒョンさん(韓国)の体験談は生々しく参加者の感動を呼びました。

米山梅吉記念館は、日本のロータリーの創始者米山梅吉翁の遺徳を偲び、その偉業を讃え、ロータリーの精神の普及を図るため、財団法人米山梅吉記念館として昭和44年(1969)

発足しました

三つの質問事項

- ① 米山梅吉翁は 米山梅吉記念館のある静岡県駿東郡長泉町の出身である ○ ×
- ② 米山梅吉翁は 日本初のロータリアンである ○ ×
- ③ 米山奨学金制度は 米山梅吉翁が始めたものである ○ ×

正解は末尾にあります

米山奨学金の特徴

- ① 大学生 月10万円
- ② 大学院生 月14万円
- ③ 世話クラブがあること
- ④ カウンセラー制度があること
- ⑤ 返済不要の給付金であること

目的

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と

日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「(1) 学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「(2) 異文化理解 (3) コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。

回答 すべて×でした

幹事報告

馬場知行幹事



1. 9月22日オンライン方式によるガバナー公式訪問があり、各委員長のパソコン画面参加参加となります。

2. 9月29日の例会は中止となります。

3. 10月の行事は予定通りとなります。

4. 24日の地区ポリオデーでは、クラシックカーレースは規模縮小で行われるとのこと。

ガバナー公式訪問

国際ロータリー第2770地区ガバナー

松本輝夫様



2021-22年度地区運営方針

ロータリーのビジョン声明と地区戦略計画

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能なよい変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

ロータリーは、115年の歴史を刻みながら、常に進化を遂げてまいりました。そして、私

たちは、常に変化しながら、未来を繁栄させることに力を注いでまいります。地区としても、ロータリーのビジョン声明を達成するために、次の4つの項目に沿って活動していきます。

「より大きなインパクトをもたらす」

「参加者の基盤を広げる」

「参加者の積極的なかかわりを促す」

「適応力を高める」

「より大きなインパクトをもたらす」

①ポリオ根絶進捗状況の開示と、ポリオのストーリーを広く浸透させクラブの理解と協力を要請し、具体的な寄付の協力につなげます。

②「世界を変える行動人」キャンペーンの推進と、RIテーマ、中核的価値観の認識を深めます。

③地区補助金は、地域社会の活用と同時に、グローバル補助金によるより広い世界に持続可能で測定可能、かつ大きなインパクトのある活動を増やします。

「参加者の基盤を広げる」

①退会防止と会員維持、そして、会員増強（特に女性）により、会員基盤を盤石なものにします。

②志を同じくする他団体や組織とのつながりを模索します。

③ローターアクトクラブの拡大と、ローターアクターとのかかわりを強化します。

④メディアとの積極的な活用と連携を深めます。

「参加者の積極的なかかわりを促す」

①クラブセントラルの活用により、定期的にクラブ評価を進めます。② クラブで決定した活動に、全会員が積極的に参加するように促します。

- ④ 人とのつながり、職業上でのつながりを促し、ロータリアン以外の人々や組織と共に感動を共有できるようにします。
- ⑤ リーダーシップの育成及び次世代のリーダーの要請をクラブに進めます。

「適応力を高める」

- ① 奉仕の活動が新しいニーズに見合うよう、地区やクラブの組織構成を改善していきます。
- ② 地区内グループの構成会員数の見直しを検討していきます。
- ③ より大きなインパクトをもたらすために、グローバル補助金の活用を加速させます。
- ④ 地域社会のみならず、国際社会への支援を積極的に促します。

出席報告 松本安永プログラム・出席委員長



	本日	修正	
	9月22日	9月15日	7月29・30日
	1363回	1362回	1361回
	通常例会 ガバナー公式訪問	通常例会	移動例会 親睦旅行
会員数	32	32	32
出席数		18	
欠席数		11	
例会出席率		56.25%	
M U 数		7	
合計出席数		25	
出席率	100.00%	78.13%	100.00%

赤文字 修正

今後の活動予定

9月22日(水)	第1363回オンライン例会 ガバナー公式訪問
9月29日(水)	休会
10月6日(水)	第1364回通常例会 結婚・誕生祝い クラブ研修情報 会員卓話
10月13日(水)	第1365回通常例会 外来卓話
10月20日(水)	第1366回移動例会 職場訪問

「思い出の写真」

バーベキュー大会(井上年度)



クラブ会報委員会

委員長 井上脩士 副委員長 久保 学

委員 楡井 昭 宮坂良介 松本英利